

統計改革推進会議 統計行政再生部会(仮称)について(イメージ)

1. 目的

毎月勤労統計の事案に端を発する統計行政の問題について、再発防止にとどまらない、国民に真に信頼される政府統計の確立に向けた総合的な対策を検討

※骨太方針2019—統計改革推進会議に、今般の事案を受けた総合対策の検討体制を構築

2. 審議事項(想定)

統計委員会第1次再発防止策、厚労省特別監察委員会報告、総務省行政評価局報告を踏まえ、これらに含まれていない事項も審議 ※自民党、学会の提言、国会指摘事項も議論

【例】①ガバナンス(統計行政機構、統計委員会の機能)

②人材の確保・育成(専門性の確保、職員の意欲向上)

③業務改革(IT化、BPR推進等)

3. 構成員

民間企業出身者、学者(統計学、経済学、行政学)、
国・地方の実務・コンプライアンス・ITの専門家 計10名程度

4. スケジュール

統計改革推進会議で設置。月1回程度開催し、年内メドに取りまとめ